

平成30年 8 月23日

陳情第140号

多世代交流スペースに対する陳情書

多世代交流スペースに対する陳情書

【陳情趣旨】

小田原市には児童館がなく、小学生が遊ぶことのできる室内施設は市内でも唯一マロニエにある「児童プラザラッコ」のみです。しかしそのマロニエも、近くに住んでいる小学生以外は保護者が車で連れてこなければならず、自由に遊びに行くことはできません。今年のように暑い夏には、日中の外遊びも難しい状況です。

また、小学生も過ごすことのできる居場所があれば、学童待機の問題も緩和すると考えています。放課後子ども教室だけでは担い手不足により対象学年や開催日数は限定している学校もあり、また夏休みは開催していませんので居場所としては不十分と考えます。

他都市には「児童館」「子どもの家」等呼び方は様々ですが、乳幼児や小中学生の兄弟と一緒に過ごせるようなスペースを持っている地域は多数あります。そこで私たちは、次のことを陳情いたします。

【陳情項目】

多世代交流スペースの設置促進のための他都市における類似施設の研究、及び市民からのニーズ調査

平成30年8月23日

小田原市議会議長

加藤 仁司 様

提出者

小田原市南鴨宮2-12-14

岩瀬 祐子 ㊞

小田原市荻窪401-11

加茂 圭子 ㊞